

## 実務者研修会 報告

### 田中 里奈

弘前大学 大学院医学研究科 医学医療情報学講座

6月2日、金沢市の石川県女性センターで開催されたがん登録担当者研修会では、167名の方に参加していただきました。今回の研修会は「全国がん登録における情報の利用と提供」をテーマとして、国立がん研究センターの柴田亜希子先生司会・進行のもと、国立がん研究センターの松田智大先生、柴田亜希子先生にご講演いただきました。

全国がん登録が開始され、データを集めたあとの話(=がん登録データの利活用と情報提供)がいよいよ現実的になってまいりました。松田先生のご講演では、がん統計の情報を公表している国際機関や各国のがん統計情報の現状と、日本での統計情報の公表計画についてご説明いただきました。柴田先生のご講演では、がん登録データの情報利用と提供について、全国がん登録データを実際に利用するときにはどうすべきか、都道府県単位と研究者個人単位の両方の観点から、がん登録推進法に触れつつご説明いただきました。日本のがん登録について、今度はデータを集めるだけでなく、せっかく集めたデータは利用しなければならない、日本の

がん統計情報を日本はもちろん世界へ発信しなければならないという、両先生方の強い思いを感じる研修会となりました。また、研修会の最後には、がん登録データの活用事例といたしまして、昨年の学術集会でポスター発表した研究についてご報告させていただきました。貴重な発表の場をいただき、ありがとうございました。

全国がん登録が開始した第一回目の記念すべき学術集会・研修会に参加させていただいたことを心より光栄に思います。また、日本のがん登録の歴史の変わり目に立ち会えたことを嬉しく思います。今後はますますデータの利用が重要になってきます。今回の研修会は、全国がん登録データを利用した科学的根拠のあるがん対策や、患者さんが本当に必要とするデータの提供などに繋げるための第一歩だったのではないかと感じられました。

## 関 連 学 会 一 覧

### 2016(平成28年)

日程	学会名	開催場所
10月 6日(木)～ 8日(土)	日本癌学会学術総会(第75回)	神奈川県 パシフィコ横浜
10月19日(水)～ 21日(金)	国際がん登録協議会年次総会(IACR)	モロッコ マラケシュ
10月20日(木)～ 22日(土)	日本癌治療学会(第54回)	神奈川県 パシフィコ横浜
10月26日(水)～ 28日(金)	日本公衆衛生学会(第75回)	大阪府 グランフロント大阪